

三笠宮さま逝去

新年一般参賀で、宮殿・長和殿のベランダから手を振られる三笠宮さま 〓 2015年1月2日



100歳、昭和天皇の末弟

昭和天皇の末弟で、天皇陛下の叔父に当たる三笠宮さまが27日午前8時34分、入院先の東京都中央区の聖路加国際病院で亡くなられた。名前は崇仁(たかひと)。明治以降の皇族では最長寿の100歳だった。葬儀の日取り、場所などを宮内庁が検討する。

三笠宮さまは5月16日、急性肺炎で聖路加国際病院に入院。症状は治まったが、高齢に伴う

心臓の働きに低下がみられ、入院を続けていた。宮内庁関係者によると、容体が急変したという。

戦時中に軍人として中国・南京に赴任した体験などから、戦後は平和の大切さを一貫して訴えたほか、オリエント史の研究

者としても国内外で広く知られた。皇位継承順位は5位。三笠宮さまの死去で、天皇と皇族からなる皇室は19人に、皇位継承資格者は4人に減った。

1915(大正4)年12月2日、大正天皇の四男として誕生。元貴族院議員高木正得(たかぎ・まさなり)子爵の次女百合子(ゆりこ)さま(93)と41年10月に結婚し、3男2女に恵まれた。

戦後は、東大文学部の研究生となり、古代オリエント史の研究を続けた。東京女子大や東京芸術大などで教壇に立ち、ラジオやテレビの教養番組にも出演し「学者の宮さま」「学者殿下」と親しまれた。

その一方で、50年代には紀元節(建国記念の日)復活に強く反対。皇室を取り巻く環境について、自ら「菊のカーテン」や「格子なき牢獄」といった言葉を使って閉鎖性を表現するなど、異色の皇族だった。

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2016

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120(販売)
事業局 028-625-1134(事業・教育)
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル 0120-810081

携帯で、スマホで栃木のニュースを!!

下野新聞
SOON
月額 250円+税

下野新聞 検索